

トラウベの会

H30. 12月現在

活動概要

普段あまり身近ではないお産、家族に囲まれた温かいお産の写真を、小中高生や、女性やパートナーや経験者など、多くの方々にご覧頂き、お産について、命について、子育てについて、話し合いや相談等事業を実施します。

活動内容紹介

日本のお産は、戦後、高度経済成長と医療の充実とともに、死亡率は激減し、安全に行われるようになってきました。

一方、家庭の温かさの中で、身近に感じられるようなお産や、女性の気持ち・満足感などは、置き去りにされてきたところもあり、少子化に歯止めがかかりません。

産むのは、女性。

特別な気持ちで、愛に包まれて、産んで、生まれて、そこが原点だから、力強く子育てができる。

産んだ女性ならわかる、あの時、あの原風景、そこにいた家族ならわかる、あの力強さ、特別な想い、記憶。

それぞれのお産の原風景を、若者たちに繋いでいきたい。経験者たちには想い出して語ってほしい。



年間の活動予定

4月 準備委員会
5月 予算編成準備
6月～7月 広報活動
8月 写真とDVD
9月 会場打ち合わせ

10月 展示：
交流ひろば（予定）にて、お産の写真展示と、DVD公開と、お産に携わる方々の講演あるいはシンポジウム。
お母さん達と、話し合いや相談事業は通年行います。

11・12月 反省会
次年度に向けて

※メンバーの募集状況：随時募集

担当 助産師 後藤 敬子 ごとう けいこ 連絡担当 小竹 雪枝 こたけ ゆきえ

TEL 090-3434-6368

所在 〒998-0853 酒田市みずほ2-3-19

メール kotokoto@shonan.cityfujisawa.ne.jp

HP